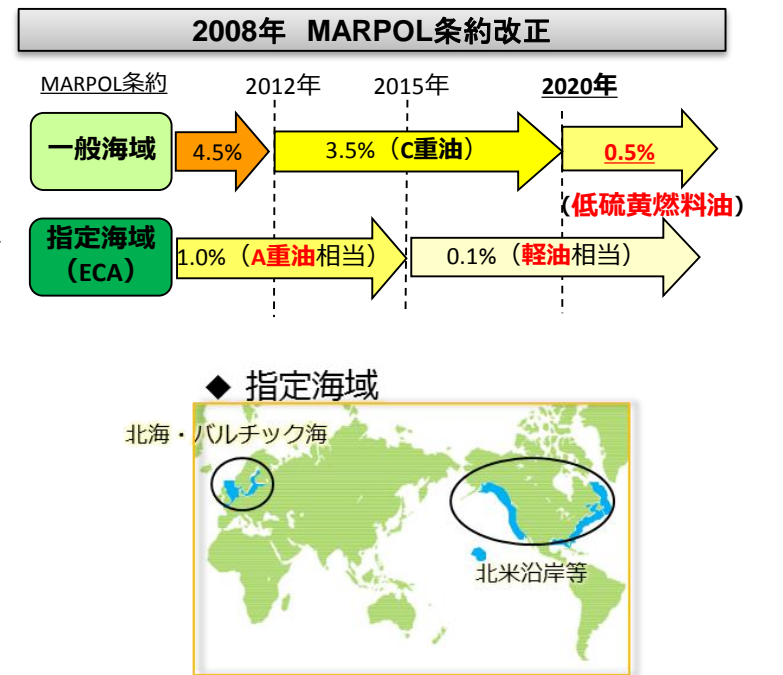


SOx規制概要

- 国際海事機関(IMO)において、2008年の海洋汚染防止条約の改正により、船用燃料油中の硫黄分濃度規制が3.5%以下から0.5%以下へ2020年より全世界的に強化することを規定している。
- また、同条約では需給状況等に関するレビューを行い、2020年からの実施が不可能と判断された場合には、2025年に強化することも規定していた。レビューの結果、2020年からの規制強化で確定(2016年)。
- 我が国としては、船舶からのSOxの排出による人の健康や環境への悪影響の低減に取り組むもので、環境先進国として適切な対応が必要。

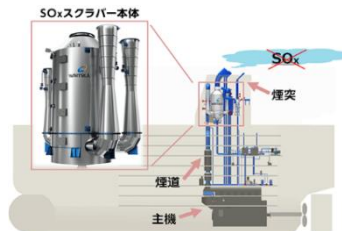


手段1 燃料油



硫黄分
0.5%以下

手段2 スクラバー(排ガス洗浄装置)



従来の高硫黄C重油を使い、
船上で排ガスを脱硫

手段3 LNG



LNG燃料中は硫黄分濃度が0